

今年も環境影響評価を行います

環境影響評価については毎回説明しています。それは、当社の活動で、どのような環境項目が環境保全に重要か、どのような内容で行うべきか決定する大切な行事だからです。今年も社員6名の方を選び、環境実行委員と共に環境影響評価に参加していただきます。難しい選択があると思いますが、多くの意見で環境活動目標を特定すべきとの環境マネジメント宣言に基づき、実施しています。今年から、評価項目の一部を改訂して、より現状に近い状態にしてみました。今までと違った結果になることもあります。当社の環境活動充実に向け、評価をお願いします。

Nサイトで新聞紙と茶紙の分別進めています

組立作業全体で、製品の梱包用に使用されている、新聞紙、茶色の包装紙(通称、茶紙と呼んでいます) リサイクル対象品です。特に、Nサイトでは、部品数も多く、たくさん使用されことから、完全な分別が難しい状況でした。そこで、新聞紙、茶紙を回収する専用ボックスを設置することになり、先月下旬に導入しました。右の写真がその回収ボックスで、Nサイト搬入口に設置、緩衝材ボックスの脇に並べました。回収は順調で、多いときには、わずか二日間で満杯になってしまいます。今後管理の方法等、徐々に整備していきます。新聞紙は丸まった状態でも、業者引取可能なのでそのままボックスに投入してください。大きな茶紙は邪魔にならないようたたんで投入願います。

エコキャップ回収今年も順調です

11月に本年度2回目、3か月分のエコキャップ約3,000個を高浪化学に供出しました。ペットボトル容器は清涼飲料水が主で、需要としては夏が多く、冬少なくなることが従来からの傾向でした。しかしここ数年、夏にためたキャップを、暮の片付けなどで、ご家庭から提供いただいています。本当にありがとうございます。一つだけ改めてお願いしたいことがあります。通常のペットボトル以外のキャップが、時々混じっています。確かにキャップで原材料も同じで問題ないように思えますが、キャップを機械で選別するさい、異物としてはじかれてしまうそうです。この、エコキャップ回収は、通常のキャップだけで選別してご提供ください。皆さんの協力を引き続きよろしくお願いします。

気象変動の緩和について 第8回「竜巻は何処で起きる？」

12月1日未明、通過中の低気圧の影響で北関東、茨城、栃木を中心に200箇所以上竜巻が発生したと報道されました。中でも栃木県真岡市の竜巻被害が甚大だったようです。竜巻は温暖な空気と寒冷な空気がぶつかり合って渦を巻き、その渦が、徐々に縮められることで起こると言われています。以前は、竜巻という外国の話で、日本では、めったに起きないと考えていましたが、今年も幾度となく被害報道を耳にしました。今は何処で起きても不思議はないそうで、急に冷たい風が吹き、黒い雲が近づいてきたら要注意です。地震と同じように、まず、身の安全を確保しましょう。頑丈な建物の中で、比較的窓が少ないような場所に避難してください。どんな時でも、冷静な対応が求められます。

最高責任者のコメント ～美化活動協力に感謝する～

年二回を目標に実施している美化活動だが、社員の協力により本年度分は無事終了した。年中行事として定着してきている。本年度から実施日は、各部署の実情に合わせ、各部署が決定するように変更した。特に混乱もなく、おおむね良好のようだ。この地域の評価も高く、多方面から感謝の言葉をいただいている。これからの企業は、地域との連携が不可欠だ。出来ることを確実に、環境目標、美化活動以外の目標も達成に向け、社員の協力をお願いします。

今月の環境目標進捗状況

今月の環境目標は、
電気使用量が達成しました。
引き続きよろしくお願いします。



	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減(kwh)	22,117	20,790	(達成)	168,719	145,240	115%	↑
一般廃棄物減量(件数)	1	1	(達成)	4	4	100%	↑
エコキャップ回収(個数)	1,165	1,180	(達成)	9,797	10,193	104%	↑
美化活動実施(回数)	—	—	—	2	2	100%	(達成)
環境教育実行(回数)	—	—	—	1	1	100%	↑

上段の写真は、イルミネーションを撮影しようと千波湖に行きましたが、うまく撮れなかったので夕焼けを撮影しました。結構心こみました。(12月5日撮影)



環境に関する質問・調査表

環境部・環境課から求められた活動内容の一覧です。貴方が大切に思う環境課

課	環境影響項目	
1	エネルギー・省エネルギー(電気)	LED照明、省エ
2	自分が使う水で、近隣の川や沼などの水を汚さない(水)	風呂に洗濯剤
3	自動車などのエンジン使用を減らし、排気ガスなどを発生させない(大気汚染)	ガソリン等の使
4	紙を減らす(紙)	無駄な紙を減らす
5	紙を新聞紙、ダンボール、包装紙、雑誌、OA用紙等に分けて廃棄(紙分別)	通常のダンボ
6	包装・梱包材の回収、再利用(包装)	梱包で梱包材
7	会社で使用する化学物質などを確実に管理する(化学物質)	危険物、ドラム
8	プラスチック製品(レジ袋等)	ペットボトル、キ
9	自分達が持っているごみの量を少なくする(一般廃棄物)	リサイクルを重
10	会社で製品を作る時に出るごみを分別して捨てる(産業廃棄物)	業者と契約して
11	騒音や振動が、近隣の人の生活に支障をきたさないようにする(騒音・振動)	騒音が少ない
12	社員の環境意識を向上させるため、環境情報誌を発行させる(環境情報)	環境情報誌(発)

